
厚生労働省「医療費の不払い等の経歴がある訪日外国人の情報の管理等に関する仕組みの運用支援業務一式」受託のお知らせ

医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)」を提供しているメディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)は、令和5年4月1日より厚生労働省の予算事業である「令和5年度医療費の不払い等の経歴がある訪日外国人の情報の管理等に関する仕組みの運用支援業務一式」(以下、「本事業」)を受託しております。

我が国において、政府一丸となり観光立国の推進に向けた取組みを行う中、厚生労働省では外国人観光客が安心して医療を受けられる環境整備に取り組んでいます。

一方、医療機関においては、外国人観光客に起因する未収金問題が生じており、新たな医療費の不払いの発生を抑止するため、医療費の不払い等の経歴がある外国人観光客に対する入国審査の厳格化の取組み等が行われているところです。

メディフォンは本事業において、医療通訳サービス「mediPhone」を通じて培ったノウハウ・ネットワークを活かし、医療費の不払い等の経歴がある訪日外国人の情報の管理等に関する仕組みの事務局として、令和5年度における仕組みの運用や周知等を行うことを通じて、外国人患者受入れ体制整備の強化を牽引し、より良い環境構築に貢献します。

【医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」概要】

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、官公庁・医療機関・自治体・消防等で10万件以上のご利用実績があります。

国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大32言語に対応することで応答率99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。

2020年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)、2022年日本サービス大賞優秀賞を受賞(主催:公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会)。



◆メディフォン株式会社について <https://corp.mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン、<https://mediphone.jp/>)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

さらに、2021年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム“your mediPhone(ユアメディフォン)”を立ち上げ、2022年5月にサービス名をmediment(メディメント、<https://mediment.jp/>)と変更いたしました。

企業理念は『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】
メディフォン株式会社 MAIL: info@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451